

日本語を学ぶ子どもの「社会科」学習を支援する 教科内容について理解し考えるための日本語の力を意識して

日本で暮らす多様な言語文化背景を持つ子どもたちは、友達とのおしゃべりのような日常的な会話ができるようになって、学習のための日本語の力がまだ十分ではないため、教科内容の理解が困難な状況がしばらく続きます。その時、私たちにはどのような支援が可能なのでしょうか。今回は社会科の内容を取り上げて、社会科について学びつつ日本語の力をも強化する支援の方法について、一緒に考えてみましょう。

日 時 平成25年8月18日(日) 10:00～16:00 (9:30受付開始)
場 所 青葉区中央市民センター 第1会議室 (青葉通り一番町「藤崎」近く)

講 師 齋藤 ひろみ氏 東京学芸大学 教育学部日本語教育分野 教授

対 象 外国人の子どもの日本語・教科学習のサポートに、現在携わっている人、および
関心のある人。

参 加 費 500円

主 催 外国人の子ども・サポートの会

協 力 未来の東北博覧会記念国際交流基金

問い合わせ先 「外国人の子ども・サポートの会」事務局(田所) TEL & FAX 022-375-5639

申し込み 8月14日(水)までに 郵送、FAX、Emailのいずれかでお申し込みください。

「外国人の子ども・サポートの会」事務局(田所)

〒981-3109 仙台市泉区鶴が丘4-9-7

Tel & Fax: 022-375-5639

携帯電話: 090-2793-8899

Email: jets@sda.att.ne.jp, tadokoro12@yahoo.co.jp

この研修会は、財団法人未来の東北博覧会記念国際交流基金の助成を受けています。